

第9回日本高齢者虐待防止学会神戸大会プログラム
メインテーマ:「共に支え合う虐待防止の地域づくり」

第9回 日本高齢者虐待防止学会神戸大会長 臼井 キミカ (甲南女子大学 教授)
日時 :平成24年7月14日(土) 9:30~17:00 (8:30~受付開始)
会場 :甲南女子大学 (神戸市東灘区森北町6丁目2番23号)

午前 9:30~12:20 (8:30~受付開始)

- ◆ **開会の挨拶**
- ◆ **大会長講演**
「医療依存度の高い高齢者への虐待予防」
臼井 キミカ (甲南女子大学 教授)
- ◆ **教育講演 I**
「市町村における高齢者虐待防止体制の強化と
評価のあり方 2 弾 評価ガイドとシステムづくり」
黒田 研二 (関西大学 教授)
水上 然 (神戸学院大学 講師)
- ◆ **シンポジウム I**
「東日本大震災と高齢者の人権擁護」
座長 高崎 絹子 (日本高齢者虐待防止学会理事)
柴尾 慶次 (「フィオーレ南海」施設長)
シンポジスト
「東日本大震災で、認知症高齢者はどうなったか」
吉川 悠貴 (認知症介護研究・研修仙台センター研究主幹)
「高齢者施設と災害ー福島からの報告」
赤司 秀明 (東日本国際大学 教授)
「阪神淡路大震災と東日本大震災からの学びと気づき」
岡本 和久 (神戸市保健福祉局こども家庭センター家庭支援係長)
「被災地支援で、ニーズ変化を追う」
川井 太加子 (桃山学院大学 准教授)
- ◆ **教育講演 II**
「セルフネグレクト状態にある高齢者への調査から
みえたこと」
高橋 義明 (国際協力機構研究センター)

午後 13:20~17:00

- ◆ **学会総会**
- ◆ **市民講座 第1部 (シンポジウム II)**
「認知症高齢者の虐待を防ぐまちづくり」
座長 津村 智恵子 (甲南女子大学 教授)
寺内 謙元 (大阪府福祉部国民健康保険課 主査)
シンポジスト
「精神病院は認知症高齢者の受け皿か？」
施設と地域が抱える問題」
柳 尚夫 (兵庫県淡路県民洲本健康福祉事務所長)
「中高年齢層の孤立・孤独死から見えてくるもの」
吉田 太一 (遺品整理専門業者「キーパーズ」代表取締役)
「認知症高齢者をわが町で支える取組
ー経済的トラブルをきっかけにー」
前田 小百合 (三重県立志摩病院医療福祉連携室 課長)
「徘徊する認知症高齢者をみんなで支える取組」
馬場 朋文 (福岡県大牟田市社会福祉協議会)
- ◆ **市民講座 第2部 (講演)**
「心身が傷ついた人に対するバイオフィードバックによる癒し」
辻下 守弘 (甲南女子大学 教授)
- ◆ **一般演題発表 (示説のみ)**
- ◆ **特別講演**
「高齢者虐待防止の取り組みにおける多様な
弁護士活用法 ー人権擁護というスタンスからー」
池田 直樹 (大阪アドボカシー法律事務所 弁護士)
座長 白井 みどり (大阪市立大学大学院看護学研究科教授)
- ◆ **総括・閉会の挨拶**

懇親会 17:20~18:50

演題登録受付:平成24年3月14日~5月14日
参加費 会員 :5,000円(当日参加 5,500円)
非会員 :5,500円(当日参加 6,000円)
学生会員:2,000円(当日参加 2,500円)
シニア :1,000円(当日参加 1,500円)
懇親会参加費:3,000円
事前参加締切:平成24年6月15日(金)
市民講座(参加費無料)

〒658-0001 神戸市東灘区森北町6丁目2番23号
甲南女子大学看護リハビリテーション学部看護学科内
神戸大会事務局 : 臼井・佐瀬・兼田・上村
FAX:078-413-3472 E-mail: suemura@konan-wu.ac.jp

事前参加登録費 振込先

ゆうちょ銀行振替口座 口座番号 4136327
加入者名:第9回日本高齢者虐待防止学会神戸大会